



母乳の冷凍保存について



* 保育園では冷凍保存の母乳をお預かりしています。細菌感染を予防するため、搾乳・保存は以下の点に注意してください。

●必要なもの

- ・母乳バッグ
- ・洗浄綿
- ・母乳を入れる容器
- ・搾乳器（必要な方のみ）

●搾乳方法と保存、取り扱いについて

- ① 手洗いをし、乳頭と乳房を洗浄綿などで拭きます。搾乳器を使用する場合は、器具の取り扱いや衛生に注意しましょう。
- ② 衛生的な環境で、落ち着いて搾乳しましょう。片方の手で母乳を入れる容器を持ち、もう片方の手の親指と人差し指の腹で乳輪の外側を軽くつまみます。そのまま乳輪の外側から乳頭に向かって圧をかけます。
- ③ 一方向にだけ圧をかけず、乳頭に対し上下左右、斜めなど様々な方向から圧をかけます。15~20分くらいを目安に搾乳を行いましょう。搾乳量の多少にかかわらず母乳バッグは1回につき1バッグです。
- ④ 母乳バッグに搾乳したものを入れ、空気を抜いてから口を留めます。母親の氏名、搾乳年月日、搾乳時間、搾乳量を正確に記入し、速やかに冷凍保存します。このとき、母乳バッグの内側を手で触らないようにしましょう。
- ⑤ 登園時、1日分の母乳バッグを冷凍のまま必ず保冷バッグ等に入れてお持ちください。
お預かりするものは冷凍後1週間以内に限ります。使用しなかった分につきましては、
○ * 感染予防等のため再冷凍して使用することができず、破棄させていただくことになりますのでご了承ください。



* 冷凍母乳を使用しないほうがよい時

- ・乳房、乳頭に発赤やしこり、痛みなどがある時。
- ・母親が発熱、下痢、肝炎等であったり、慢性の病気（糖尿病、心臓病、腎臓病等）があり、母体に衰弱の危険がある時。
- ・服薬中の時は医師に相談しましょう。